



森澤 愛理 さん

ノアキャンドル
秋田市飯島薬師田168-1
TEL.080-9555-0947
<https://noahcandle.com>
Instagram @noah_candle

《イベントでキャンドル販売》
12/4、12/5
ヤマキウ南倉庫1階ホールにて



ポタニカルキャンドル

自分らしく、
つくって灯す^{とも}



Snow crystal

火を灯すと幻想的な影が広がり、透明なキャンドルが輝いた。「スノークリスタル」(写真)は「雪が舞い散る夜空に優しく灯る明かり」をイメージした作品。ジェル状のワックス(ろう)が原料で、手触りはふると軟らかい。

秋田市内の自宅で教室「ノアキャンドル」を開く森澤愛理さんは、色とりどり、さまざまな形、質感のオリジナルキャンドルのつくり方を広めている。「組み合わせる材料、ろうの種類や配合、流し込む温度、芯の太さによって自分らしい自由なデザイン、好みの明かりや質感をつくり出すことができるんですよ」と森澤さん。生徒に人気の「ポタニカルキャンドル」は、花や草木などをろうの中に入れて閉じ込めたもの。明かりに植物の色や影が浮かび上がる。

森澤さんは横浜市出身。夫のふるさと秋田市に移住して過ごす中、テレビで美しいキャンドルを見て魅了された。クリスマスチャンで子どもの頃から教会や行事でキャンドルを見て育ち、家でも灯す習慣があったため親近感を感じた。「自分もつくりたい」と独学で

始めた後、横浜市内の教室で学んでインストラクターに。「つくる楽しさ」と「暮らしの中で灯す楽しさ」を広めたいと教室を開いた。「生徒さんとおしゃべりやお茶を楽しみながらキャンドルをつくる時間は至福のひとつ」とほほ笑む。

つくった後に楽しめるのもキャンドルの魅力。「気分を変えたいとき、仕事や家事の後などに灯すと、炎の揺らぎを眺めてホッと安らげる。逆に一日の始まりに灯して気持ちの『オン』に使うのもおすすめです。心にゆとりを与えてくれます」。